

# 新産会



新世代産業研究会 / 発行  
発行責任者 山田 茂樹  
編集責任者 他力 博  
平成20年5月1日 発行

共に国際社会を生き抜く、一期一会

<http://www.shinsankai.gr.jp>

## 平成20年度 通常総会 開催される 会長に 山田 茂樹 氏 再選



(2期目にのぞむ山田会長)

4月18日(金)、ホテルアソシア名古屋ターミナルにて、44名の会員参加者により、平成20年度の定時総会が開催されました。愛知県産業労働部次長の中野様、あいち産業振興機構常務理事の岩淵様他県関係機関の皆様ならびにソフィア会より北会長らを来賓にお迎えし、中野様にはご祝辞をいただきました。総会では、前年度実施の事業ならびに予算実施の承認の後、新年度役員の承認を得て、会長には昨年度に引き続き25期の山田茂樹氏が就任いたしました。



愛知県産業労働部次長 中野様

### 記念講演会

演題「日本一幸せな従業員をつくる」  
講師 名古屋ターミナルホテル(株)  
代表取締役専務総支配人 柴田秋雄氏

平成12年に役員になったとき、ホテルアソシア名古屋ターミナルは累積損失が相当膨らんでいた。私にとって経営は初めてで、経営者と真逆な立場からしか考えたことがない私にできるピンチ脱出法は、全従業員(アルバイト・パート・社員)で物事を判断すること、立場に関係なく全員が経営意識をもち、全員が納得できる会社にあることだった。まず「ホテルのフレームを変える」。ほとんどのホテルの収益は婚礼が50%、宿泊・宴会がそれぞれ25%だが、その構造を宿泊50%、飲料40%、宴会10%に変化させた。収益構造を変えたばかりでなく、レストラン・喫茶・売店などを直営することで収益アップになった。

次に、従業員が全員分かる経営理念を創った。日本一幸せな会社にしようではなく、『日本一幸せな従業員を目指そう』にした。従業員全員が分かるように、年4回部門別会計も見える事業計画をみせ、経営をガラス貼りにし、どの部門が利益が出て、どこが赤字かもわかり、成果が見える。また、人事制度にも自己申告制にした。誕生会など会社でイベント化してやり、1ヶ月に1回は誉めるようにした。従業員はいま『日本一幸せな従業員を目指そう』の理念から順位が東海地域で3位くらいと自負している。また会社主導から従業員主導の組織が数々でき、現在、客室稼働率年間平均94%、8年連続黒字経営更新中である。



とてもエネルギーでユーモアに富んだ講演でした。

(34期 他力)

## 交流会

記念講演会、総会が滞りなく終了した後、交流会が開催されました。約1時間半あまりの間大いに盛り上がり、用意されたアトラクションが全ては出来なかった程でした、また、着座スタイルに拘った結果、準備した60席ではお席が無い方までおられました。、椅子のみの方、立食でお願いをした方々には大変申し訳ございませんでした。



あいち産業振興機構 岩淵様より  
ご挨拶をいただきました



いつもながらの冴えを見せた名デュオ  
ギター 15期 後藤さん  
ヴォーカル 21期 原さん



受付ではあいち産業振興機構の古橋さんにもお手伝い  
いただきました。



黒木ミウさんも「ハートブリッ  
ジ」(中電CMソング)で参加。



新入会員の紹介。今年は5名が仲間入り。  
(全員写せなくてゴメンナサイ)



司会は19期高橋さん。  
お疲れ様でした。



場を盛り上げてくれたきれいどころの皆さんに類も緩みがち？  
(左:メンバーズみき 右:メンバーズ西村)



ラストは全員で熱唱！  
「明日があるさ(新産会バージョン)」

(撮影 34期 他力)

## 先輩期生による講演会（第11回）

講師：16期 鈴木 英明氏  
(株式会社ヤマキ 代表取締役)  
日時：平成20年4月8日(火)



わが社では、外国人育成制度を活用し、彼らの職業上の技能・知能・知識の習得を支援しながら、一方で人手不足問題の解消も狙っています。

現在、中国人9名、ベトナム人9名、この4月よりイラン人の受け入れも決定していますが、外国人研修生の質は均一ではなく、入国している彼らの意識もばらばらです。向上心の高い方は働く意欲も高く、日本語も覚えが早く成長著しい方もいます。そんな方には本来の目的である「自分の技術を身につけ、将来母国に帰って企業の幹部になったり、会社を興して経営者になっていただきたい。」と思っています。(34期 他力)